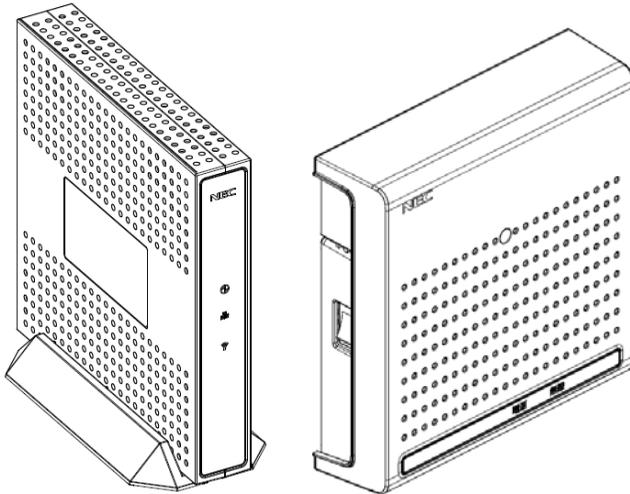


HEMS 標準セット (IG1001STC1/SF) 取扱説明書



本書をお読みになる前に別紙「つなぎかたガイド」をご覧ください。本サービスが使えるようになるまでの接続と設定の手順を説明しています。



はじめに

本書では本商品の設置・接続のしかたから、さまざまな機能における操作・設定方法、困ったときの対処方法まで、本商品を使いこなすために必要な事項を説明しています。本商品をご使用前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

マニュアル構成

本商品のマニュアルは下記のように構成されています。ご利用の目的に合わせてお読みください。

	つなぎかたガイド	基本的な接続パターンを例にマイページが使えるようになるまでの接続と設定の手順をわかりやすく紹介しています。
	取扱説明書(本書)	本商品の基本機能についての説明書です。

お知らせ

本文中では、本商品をそれぞれ次のように呼びます。

本商品の名称	本文中で使用している名前
HEMS 標準セット	HEMS
電流センサ	Current Transformer (以下 CT と略す)

電波に関する注意事項

- 本商品は 920MHz 帯域の電波を使用しております。
 - (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 - (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、施工業者にお問い合わせください。
- 本商品には、電波法の技術基準に適合した無線モジュールを内蔵しています。

商標について

Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows Vista は、Windows Vista Home Basic、Windows Vista Home Premium、Windows Vista Business および Windows Vista Ultimate の各日本語版かつ 32 ビット(x86)版の略です。

本商品の Windows Vista のサポートは、Windows Vista がプリインストールされているパソコン、Capable ロゴのついたパソコン、またはメーカーが Windows Vista の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしていません。

本商品の Windows 8.1、Windows 8 および Windows 7 のサポートは、Windows 8.1、Windows 8 および Windows 7 がプリインストールされているパソコン、またはメーカーが Windows 8.1、Windows 8 および Windows 7 の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしていません。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

エコキュートは、関西電力株式会社の登録商標です。

ECHONET Lite は、エコーネットコンソーシアムの登録商標です。

Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。

iOS は、Cisco 社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Safari は、米国 Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために～必ずお読みください～

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

 警告	警告	人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■警告・注意を促す記号



発火注意



感電注意



一般注意



高温注意

■行為を禁止する記号



一般禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



火気禁止

■行為を指示する記号



電源プラグをコンセントから抜け



警告

電源



- AC100V の家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。差込口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。



- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

警告

電源



● AC アダプタは必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。



● 同梱された AC ケーブルは、他の製品に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。



● AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。



● 本商品添付の AC アダプタは日本国内 AC100V (50/60Hz) の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。



● AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。AC アダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。



● AC アダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。AC アダプタの電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。



● 測定装置の電源コードを商用コンセントに接続する場合、電源コードは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに接続してください。

こんなときは



● 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。



- ・ 情報収集装置
すぐに情報収集装置の AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- ・ 測定装置
測定装置の電源コードがコンセントに接続されている場合は、電源コードをコンセントから抜き、電源スイッチをオフにしてください。分電盤から屋内配線されている場合は、測定装置が接続されている分電盤のブレーカをオフにし、測定装置の電源スイッチをオフにしてください。

煙が出なくなるのを確認してから、施工業者に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



● 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。万一 内部に水が入ったりぬれたりした場合は、すぐに本商品の AC アダプタや電源コードをコンセントから抜いて施工業者にご連絡ください。



そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。



● 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタや電源コードをコンセントから抜いたあと、施工業者にご連絡ください。



そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。



● 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタや電源コードをコンセントから抜いて、施工業者にお問い合わせください。



● 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタや電源コードをコンセントから抜いて、施工業者にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

警告

禁止事項



- 本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。



- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。



その他の注意事項



- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。



- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因になることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。



- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。



- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

注意

設置場所



- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に物を置かないでください。バランスがずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

注意

設置場所



- 本商品の通風孔をふさがしないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

- 収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
- じゅうたんや布団の上に置く
- テーブルクロスなどを掛ける



- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。



- 測定装置は垂直面以外の壁や天井などには取り付けしないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因になります。



- 本商品は、横置きにはしないでください。通風孔がふさがれ、内部に熱がこもり、故障の原因となったり、通信特性が悪化する原因になります。



- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因になったり、そのまま使用すると火災・感電の原因になることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、施工業者にご連絡ください。

電源



- 本商品の AC アダプタの電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- 本商品の AC アダプタの電源プラグとコンセントの間のほころひは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。



- 情報収集装置を移動させる場合は、情報収集装置の AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。



- 本商品の使用中や使用直後、AC アダプタは、高温になる場合があり、やけどなどのおそれがありますので注意してください。



- 本商品の使用中、長時間にわたり身体の一部箇所が本商品に触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。



禁止事項



- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

注意

禁止事項



- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしったりしないでください。落雷による感電の原因となります。



- つなぎかたガイドに従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
- 振動が多い場所
- 酸化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
- 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジなど、電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。
- 測定装置は壁掛け専用です。同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。
- 情報収集装置と測定装置間の電波環境が不安定になりますので、情報収集装置および測定装置は、金属で覆われた場所や、金属の箱の中に設置しないでください。また、銅板など金属物からは、10cm 以上離してください。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 動作保証環境外の場所に置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 情報収集装置を移動するときは、ルータから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。

その他のご注意

- 測定装置の設置は、第二種電気工事士の資格を持った施工業者が行ってください。
- 本商品は屋内専用です。

目次

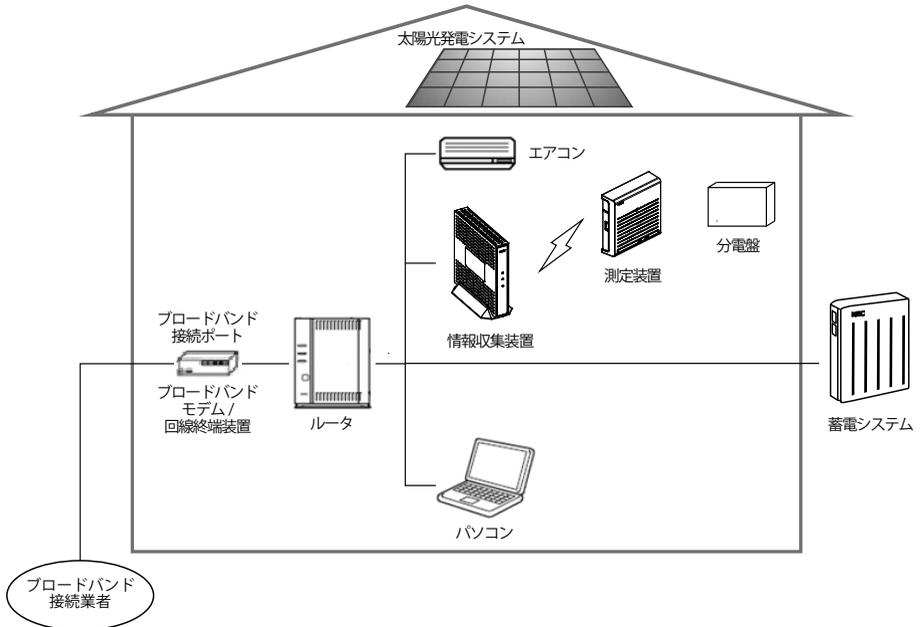
はじめに	2
マニュアル構成	2
電波に関する注意事項	2
商標について	2
安全にお使いいただくために～必ずお読みください～	3
本書中のマーク説明	3
目次	8
1. 本商品の構成をチェックする	11
1.1 構成部品	11
2. 各部の名称とはたらき	12
2.1 情報収集装置	12
2.2 測定装置	13
3. 情報収集装置を設置する	14
3.1 情報収集装置の置き場所を決める	14
3.2 情報収集装置を接続して電源を入れる	14
4. 測定装置の電源を入れる	16
5. 確認する	17
5.1 WWW ブラウザの設定を確認する	17
5.2 ルータの設定を確認する	17
5.3 蓄電システムの取り付けを確認する	17
6. 「初回ログイン登録」に登録する	18
6.1 登録する情報	18
6.1.1 お客様・ご家族様情報	18
6.1.2 住戸情報	19
6.1.3 設備情報	19
6.1.4 その他情報	19
6.1.5 ネットワーク情報	20
6.1.6 測定回路情報	21
6.1.7 太陽電池情報	22
6.1.8 蓄電池情報	22
6.2 登録する	23
6.2.1 お客様情報の登録をする	24
6.2.2 情報収集装置の設定をする	28
6.2.3 ネットワーク情報を変更する	30
7. 日々のご利用について	38
7.1 データダウンロード	39
7.2 目標値設定	39
7.3 設定情報の確認・変更	41
7.3.1 お客様の登録情報を確認する	41
7.3.2 お客様の登録情報を変更する	42
7.3.3 ログインパスワードを変更する	43
7.3.4 設定されている電気料金の内容を確認する	44
7.3.5 情報収集装置の設定内容を確認する	45
7.3.6 情報収集装置の設定を変更する	46
8. ファームウェアの更新	47
9. 初期化をする	50
10. 情報収集装置と測定装置のペアリングを行う	51
10.1 情報収集装置に登録されている「測定装置情報」を確認する	52
11. 情報収集装置の無線設定を変更する	56

12. 構成情報を復旧する	58
13. 情報収集装置の設定をする(運用モード)	61
14. トラブルシューティング	64
14.1 設置に関するトラブル	64
14.2 ご利用開始後の Q&A	65
15. 製品仕様	66
15.1 情報収集装置	66
15.2 測定装置	67
15.3 電流センサ	67
索引	68
ご使用にあたってのお願い	69

本商品でできること

本商品は、測定装置をご家庭の分電盤に、情報収集装置をルータ経由でブロードバンドに接続することにより、ご家庭でお使いの電力量を見ることができます。
また、本商品に対応している蓄電システムや ECHONET Lite 対応機器をお使いの場合は、それらの状態を見たり操作することができます。

接続できる機器については、ソーラーフロンティア HEMS にログイン後、「よくあるご質問」の「ECHONET Lite 対応機器について」を参照してください。

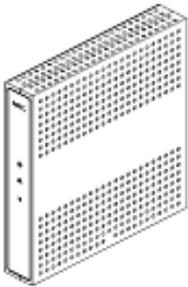
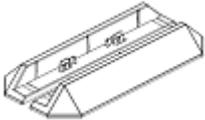
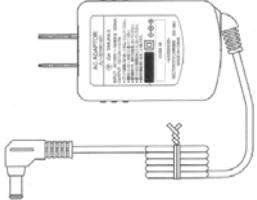
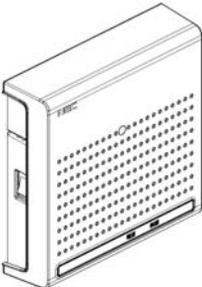
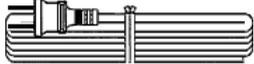
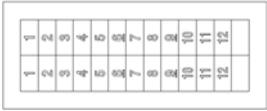


1. 本商品の構成をチェックする

設置をはじめる前に、構成品がすべてそろっていることを確認してください。不足しているものがありましたら、施工業者に連絡してください。

測定装置、CT、AC ケーブル、壁取付用ネジおよびケーブルタイラップは施工業者によりあらかじめ設置されていますので、設置場所にて確認してください。ただし、壁取付用ネジとケーブルタイラップは、測定装置の内部に取り付けられていますので、確認できません。感電の恐れがあり危険ですので、測定装置のカバーは開けないでください。

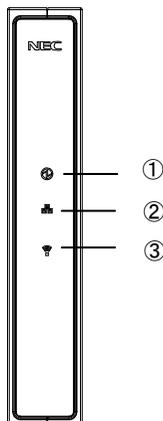
1.1 構成品

<input type="checkbox"/> 情報収集装置 (IG1001/SF) 	<input type="checkbox"/> スタンド  <input type="checkbox"/> LAN ケーブル (カテゴリ 5e ストレート) 	<input type="checkbox"/> AC アダプタ  <input type="checkbox"/> ケーブルタイラップ 
<input type="checkbox"/> 測定装置 (IM0001) 	<input type="checkbox"/> 主幹および PV 用 CT 4 個 (CTF-13NF-NEW)  <input type="checkbox"/> 分岐用 CT 8 個 (CTF-6-NEW) 	<input type="checkbox"/> AC ケーブル  <input type="checkbox"/> 番号シール 
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書) 	<input type="checkbox"/> つなぎがたガイド  <input type="checkbox"/> 壁取付用ネジ 4 個 	<input type="checkbox"/> ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって <input type="checkbox"/> トラブル対応チェックシート(A/B 片) <input type="checkbox"/> 初期設定サポート ユーザ環境チェックシート(C/D 片) <input type="checkbox"/> 保証書

2. 各部の名称とはたらき

2.1 情報収集装置

前面



名称	説明
①電源ランプ	電源の状態を表示します
②WAN 側状態表示ランプ	WAN 側の状態を表示します
③無線状態表示ランプ	無線の状態を表示します

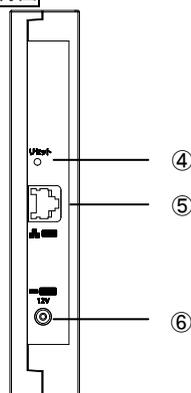
【ランプ表示】

本商品の状態	ランプ名称	ランプの状態	
本商品の状態 (ペアリング中を除く)	電源ランプ	点灯	動作中
	WAN 側状態 表示ランプ	点灯 点滅(点滅周期:1秒) ^{※1}	サーバーとの通信:正常 サーバーとの通信:異常
	無線状態 表示ランプ	点灯 点滅(点滅周期:1秒) ^{※1}	測定装置との通信:正常 測定装置との通信:異常
ペアリング中	電源ランプ	点滅(点滅周期:1秒) ^{※1}	
ペアリング失敗	電源ランプ	点滅(点滅周期:0.5秒) ^{※2}	

※1 点滅(点滅周期:1秒):0.5秒点灯→0.5秒消灯の繰り返し

※2 点滅(点滅周期:0.5秒):0.25秒点灯→0.25秒消灯の繰り返し

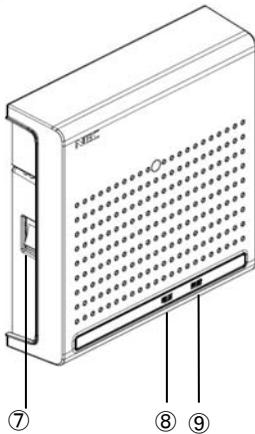
背面

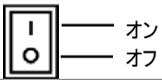


名称	説明
④リセットボタン	初期化するとき、または測定装置とペアリングするときに使用します(→P.51, 52)
⑤LAN コネクタ (LAN インターフェース)	ルータの LAN コネクタに接続します
⑥AC アダプタ接続コネクタ	AC アダプタを接続します

2.2 測定装置

前面



名称	説明
⑦電源スイッチ	電源のオン() / オフ(O)を行います 
⑧電源ランプ	電源の状態を表示します
⑨無線状態表示ランプ	無線の状態を表示します

【ランプ表示】

本商品の状態	ランプ名称	ランプの状態	
運用中 (ペアリング中を除く)	電源ランプ	点灯	動作中
	無線状態表示 ランプ	点灯	情報収集装置との通信: 正常
点滅(点滅周期: 1 秒) ^{※1}		情報収集装置との通信: 異常	
ペアリング中	電源ランプ	点滅(点滅周期: 1 秒) ^{※1}	
ペアリング失敗	電源ランプ	点滅(点滅周期: 0.5 秒) ^{※2}	

※1 点滅(点滅周期: 1 秒): 0.5 秒点灯→0.5 秒消灯の繰り返し

※2 点滅(点滅周期: 0.5 秒): 0.25 秒点灯→0.25 秒消灯の繰り返し

3. 情報収集装置を設置する

3.1 情報収集装置の置き場所を決める

情報収集装置には電源、ルータ、パソコンなどを接続します。ケーブルの長さが決まっているものもあるので、ポイントとなる点をいくつかあげます。

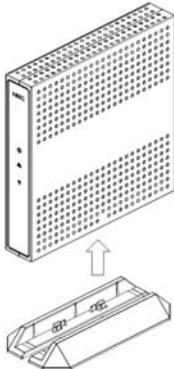
- 情報収集装置はルータのそばに置く
- 情報収集装置用の電源コンセントを確保する
- 情報収集装置は、測定装置から電波の届く距離に置く

⚠ 注意

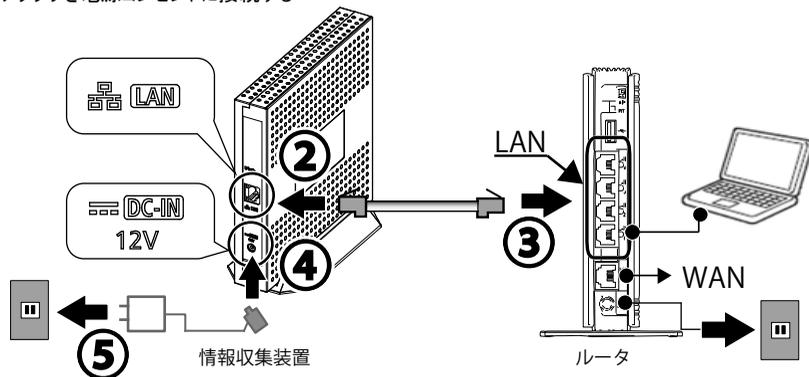
- 無線で届く範囲は壁や家具、什器など周囲の環境により利用できる範囲は短くなります。
- 本商品は、アンテナが内蔵されています。設置位置により十分な通信特性が得られない場合があります。
- 設置場所については、以下の点に注意してください。
 - 情報収集装置は、測定装置との間に電波遮蔽物（鋼板建具、コンクリート壁等）の少ない場所へ設置してください。
 - 金属で覆われた場所や、金属の箱の中には設置しないでください。
 - 鋼板など金属物からは、10cm 以上離してください。

3.2 情報収集装置を接続して電源を入れる

情報収集装置をルータに接続します。

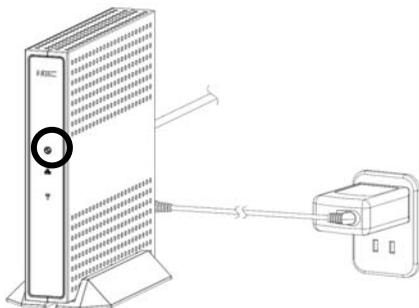
1	スタンドを取り付ける	
2	LAN ケーブルを情報収集装置の LAN コネクタに差し込む	
3	LAN ケーブルをお手持ちのルータの LAN コネクタ等に差し込む ^{※1}	
	※1 お手持ちのルータの取扱説明書をご覧になり、正しくケーブルを接続してください。	
4	AC アダプタのプラグを情報収集装置の AC アダプタ接続コネクタに差し込む	

5 ACアダプタを電源コンセントに接続する



- ※ お手持ちのルータの取扱説明書をご覧になり、正しくケーブルを接続してください。
ネットワークの設定を行うことができますが、通常は DHCP モードでのご使用を推奨します。
- ※ 蓄電池の状態を見るためには、蓄電システムの操作パネルを LAN ケーブルを使ってルータに接続する必要があります。

6 電源ランプが点灯または点滅していることを確認する



- ※ 工場出荷時は、同梱の測定装置とペアリング済みです。
- ※ 情報収集装置の起動完了は、電源を入れてから約 50 秒間（電源ランプは、点灯状態）かかります。
起動が完了すると電源ランプが一旦、消灯して以下の状態になります。
点滅：初期化状態の場合
点灯：ペアリング済み、または構成情報が登録されている場合

7 ご利用のパソコンがインターネットが使える環境になっていることを確認する

「『初回ログイン登録』に登録する」ではパソコンを使用し、専用サイトに接続して設定を行います。
インターネットが使える環境になっていることを確認してください。

お知らせ

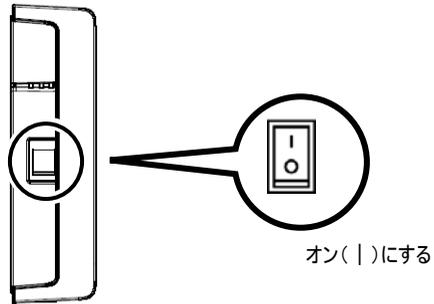
- スタンドを外す場合は、スタンドを本商品の下側へ引っ張って取り外してください。

4. 測定装置の電源を入れる

⚠ 注意

- 測定装置は、施工業者によってあらかじめ設置されています。
- 測定装置が取り付けられていない場合は、販売元の施工業者が行います。お客様自身での取り付けはしないでください。
- 測定装置のカバーは開けないでください。開ける必要がある場合は、施工業者にお問い合わせください。

1 測定装置の電源を入れる



2 情報収集装置と測定装置の両方の電源を入れる

3 約 2 分後に、接続が正しいかどうかランプの状態を確認する

情報収集装置	
電源ランプ	点灯
WAN 側状態表示ランプ	点灯 ^{※1}
測定装置	
電源ランプ	点灯

※1 WAN 側状態表示ランプが点滅しているときは、インターネットに接続できていません。「3.2 情報収集装置を接続して電源を入れる(→P.14)」の接続を確認してください。

5. 確認する

5.1 WWW ブラウザの設定を確認する

[サポート OS とブラウザ]

OS	ブラウザ
Window 8.1	Internet Explorer 11
Windows8	Internet Explorer 10
Windows7	Internet Explorer9、Internet Explorer8
Windows Vista	Internet Explorer7
Android(4.0, 4.1, 4.2, 4.3, 5.0)	Android 標準ブラウザ
iOS(iOS7,iOS8)	Safari

WWW ブラウザ(Internet Explorer など)の接続設定を「ダイヤルしない」に変更します。

5.2 ルータの設定を確認する

ネットワークの設定を行うことができますが、通常は DHCP モードでのご使用を推奨します。確認のしかたは、ルータの取扱説明書等をご覧ください。

5.3 蓄電システムの取り付けを確認する

蓄電池の状態を見る場合に必要です。

蓄電システムは、工事業者によってあらかじめ設置されています。

6. 「初回ログイン登録」に登録する

本商品をお使いになるためには、あらかじめ、お客様情報などを登録していただく必要があります。

お知らせ

- 本商品に同梱してある「ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって」を用意してください。

6.1 登録する情報

登録していただく情報は、下記のようなものになります。

登録後でも、設定の変更にて登録情報を変更することができます。

6.1.1 お客様・ご家族様情報

メールアドレス	お客様のメールアドレスを入力してください。 ・このメールアドレスは、登録完了時、IDとパスワードを忘れた際の再発行などで使用します。	
家族人数	同居しているご家族の合計人数です。(ご本人も含めます) ・ご誕生や独立などで人数に変更があった場合は設定変更してください。 ・一般家庭以外に設置する場合は「0」と入力してください。	
家族構成	同居しているご家族の家族構成です。 ・ご誕生や独立などで変更があった場合は設定変更してください。	
世帯主の生年	世帯主様の生年です。	
一番下のお子様(未成年)の生年	最も年少のお子様の生年です。 ・ご誕生や独立などで変更があった場合は設定変更してください。 ・該当するお子様がいらっしゃらない場合は空欄のままにしてください。	
世帯主の休日	第1休日	世帯主様の、お仕事がお休みの曜日を選んでください。 週に2日お休みがある場合は、もう1日の曜日を選んでください。 特にお休みの曜日が決まっていない場合は、「不定休」を選んでください。 退職するなど無職の場合は、「なし」をお選びください。 ・職場異動などで変更があった場合は設定変更してください。
	第2休日	
契約電力会社	現在契約している電力会社名です。	
契約料金コース	現在契約している電力契約料金コースです。 ・コース変更した場合は設定も変更してください。	
太陽光発電買取価格	1kWhあたりの太陽光発電買取価格を設定してください。	

6.1.2 住戸情報

都道府県	お住まいの都道府県名です。
郵便番号	お住まいの郵便番号です。
建築年	お住まいの住宅が建築(竣工)された年(西暦)です。
住戸タイプ	お住まいの住宅の種類です。
延床面積	ソーラーフロンティアHEMSの計測対象となる部分(※)の、延床面積です。 ※電力測定装置を設置した分電盤によって電力が供給される部分 ・賃貸併用住宅の場合で、電力測定装置を母屋のみに設置している場合は、母屋の床面積の合計。 ・二世帯住宅の場合で、電力測定装置を子世帯のみに設置している場合は、子世帯の床面積の合計。

6.1.3 設備情報

情報収集装置製造番号	情報収集装置を識別するための番号です。 装置の裏面ラベルに記載されています。(例: I200001SA)
給湯器の種類	お使いの給湯器の種類を選んでください。
調理器の種類	お使いの調理器の種類を選んでください。
電気以外の暖房エネルギー源	電気以外に使用している暖房用エネルギー源を選んでください。
LDKの主暖房種類	LDKで使用している主暖房の種類を選んでください。
補助暖房種類	使用している補助暖房があればを選んでください。

6.1.4 その他情報

契約アンペア(容量)	現在契約している電力契約のアンペア数または容量です。
太陽電池モジュール(PV)の型式	設置されている太陽電池モジュールの型式を選んでください。
パワーコンディショナの型式	設置されているパワーコンディショナの型式を選んでください。
太陽電池モジュール(PV)の方位(第1方位)	太陽電池モジュールが向いている第1方位を選んでください。
太陽電池モジュール(PV)の方位(第2方位)	太陽電池モジュールが向いている第2方位を選んでください。 2方位設置していない場合は「なし」を選んでください。
太陽電池モジュール(PV)の方位(第3方位)	太陽電池モジュールが向いている第3方位を選んでください。 3方位設置していない場合は「なし」を選んでください。
太陽電池モジュール(PV)の設置角度	太陽電池モジュールが設置されている角度を選んでください。
燃料電池の設置有無	燃料電池の設置有無を選んでください。
ガスコジェネレーションシステムの設置有無	ガスコジェネレーションシステムの設置有無を選んでください。
その他発電設備の設置有無	その他発電設備の設置有無を選んでください。
電気自動車・ハイブリッド車への給電設備の設置有無	電気自動車・ハイブリッド車への給電設備の設置有無を選んでください。
発電状況見守りサービスご連絡先お名前(漢字)	発電状況見守りサービスにてご連絡を差し上げることご連絡先のお名前を漢字で入力してください。
発電状況見守りサービスご連絡先お名前(カタカナ)	発電状況見守りサービスにてご連絡を差し上げることご連絡先のお名前をカタカナで入力してください。
発電状況見守りサービスご連絡先電話番号	発電状況見守りサービスにてご連絡を差し上げることご連絡先の電話番号を入力してください。

6.1.5 ネットワーク情報

ネットワークの設定を行うことができますが、通常は DHCP モードでのご使用を推奨します。

IP アドレス: 自動取得する
DNS サーバー: 自動取得する
プロキシサーバー: 使用しない

上記の設定から変更する際は、あらかじめ設定する IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレス、プロキシサーバーのアドレス等を確認してください。

DNS サーバーを「自動取得しない」場合で、「セカンダリ」の DNS サーバーが存在しない場合は、「セカンダリ」に「プライマリ」と同じ IP アドレスを入力してください。

情報収集装置: 構成情報設定

ネットワーク

IPアドレス	※半角数値入力
<input checked="" type="radio"/> 自動取得する	
<input type="radio"/> 自動取得しない	
IPアドレス	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
サブネットマスク	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
デフォルトゲートウェイ	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
DNSサーバー	※半角数値入力
<input checked="" type="radio"/> 自動取得する	
<input type="radio"/> 自動取得しない	
プライマリ	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
セカンダリ	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
プロキシサーバー	
<input checked="" type="radio"/> 使用しない	
<input type="radio"/> 使用する	
アドレス	<input type="text"/>
ポート	<input type="text"/> ※半角数値入力

6.1.6 測定回路情報

測定回路情報
測定用センサ(ct)5用設定情報

分岐回路番号: ※半角数字入力 整数2桁(1~99)

計測方法: 主幹に含む 主幹から独立

電圧: 100V 200V

用途: 空調 給湯 家電/照明

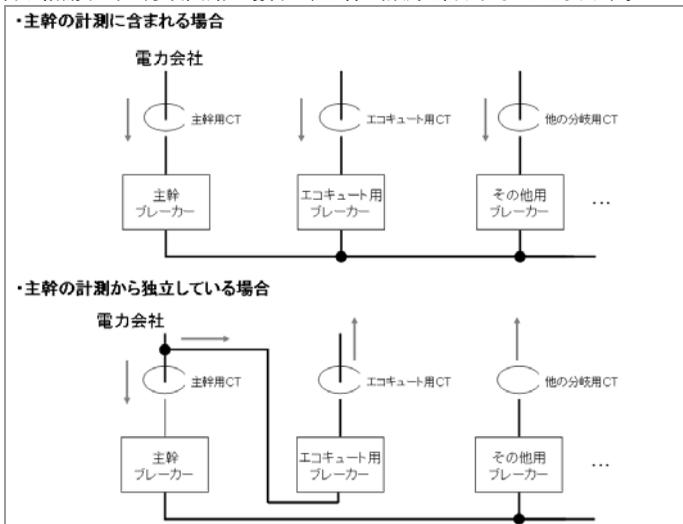
回路名:

(1) 分岐回路番号

複数ある分岐回路のうち測定用センサ 5～12 を取り付けている分岐回路番号を入力します。分電盤の各分岐回路のブレーカに書かれている数字を入力しておく、わかりやすい番号になります。

(2) 計測方法

測定用センサ5～12を取り付けている分岐回路が、主幹の計測に含まれているか、独立しているかを設定します。エコキュートを使用している場合、主幹から独立している場合があります。エコキュートを使用していない場合や給湯以外の分岐回路の場合は、主幹の計測に含まれることになります。



(3) 電圧

測定用センサ 5～12 が取り付けられている分岐回路の電圧を指定します。100V または 200V のどちらかになります。

(4) 用途

測定用センサ 5～12 が取り付けられている分岐回路の用途を指定します。空調、給湯、家電／照明のどれかを選択します。

(5) 回路名称

測定用センサ 5～12 を取り付けている分岐回路名称を入力します。分電盤の各分岐回路のブレーカに書かれている名称を入力しておく、わかりやすい名前になります。

6.1.7 太陽電池情報

太陽電池情報

太陽電池容量

1台目: なし あり kW ※半角数字入力 整数3桁、小数点第2位まで入力可

2台目: なし あり kW

その他: なし あり kW

CT接続方法(※変更する場合は、CTの接続位置を確認してください。)

- 1台目に2個(CT3、CT4)接続
- 1台目に1個(CT3)接続
- 1台目に1個(CT3)接続、2台目に1個(CT4)接続

(1) 太陽電池容量

太陽電池の容量を太陽電池ごとに入力します。

3台以上ある場合は、3台目以降の各太陽電池の容量を合算した値をその他に入力します。

(2) CT 接続方法

CTの各太陽電池への接続方法を選択します。

「1台目に1個(CT3)接続」または「1台目に1個(CT3)接続、2台目に1個(CT4)接続」のどちらかを選択してください。

6.1.8 蓄電池情報

蓄電池情報

蓄電池を使用しない

蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する

※型番: ESS-003007**のNEC蓄電池は「蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する」を選択してください。

蓄電池(その他)を使用する

※型番: ESS-H-002006**のNEC蓄電池は「蓄電池(その他)を使用する」を選択してください。

蓄電池製造番号:

蓄電システムとの通信テスト:

※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。

蓄電池の状態を見るときは、ECHONET Lite 対応の蓄電池の場合は、「蓄電池(ECHONET Lite 対応)を使用する」を選択します。

6.2 登録する

実際にソーラーフロンティア HEMS のホームページに接続し、情報を登録します。

📢 お知らせ

- 本商品に同梱してある「ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって」を用意してください。

1 WWW ブラウザを開き URL を入力する

https://solar-frontier-hems.com

(エイチ ティー ティー ピー エス コロン スラッシュ スラッシュ エス オー エル エー アール ハイフン エフ アール オー エヌ
ティー アイ イー アール ハイフン エイチ イー エム エス ドット シー オー エム)

(すべて半角小文字)



2 「ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって」に記載されている「ユーザID」と「パスワード」を入力し、「ログインする」をクリックする

A screenshot of the login form on the solar-frontier-hems.com website. It features two input fields: "ユーザID" (User ID) and "ログインパスワード" (Login Password). Both fields are highlighted with black boxes. Below the fields is a "ログインする" (Login) button, also highlighted with a black box.

⚠️ 注意

- 「ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって」に記載されている「パスワード」は変更することができません。セキュリティ保持のため、定期的な変更をおすすめします。

6.2.1 お客様情報の登録をする

- 1 画面に表示される初回ログイン登録の手順を確認し、「お客様情報の登録を行う」をクリックする

初回ログイン登録の手順

STEP1 お客様情報の登録

お客様の情報をご登録いただきます。

- ・ お客様情報(メールアドレス、契約電力会社と契約コース、太陽光余剰電力買取価格等)
- ・ 住戸情報(建築年、延床面積等)
- ・ 設備情報(給湯器・冷暖房の種類、電気以外の暖房エネルギー源等)
- ・ その他情報(契約アンペア、太陽電池モジュール(PV)の型式等)

がわかる図面・書類などをお手元にご用意ください

注意!
途中でやめずに登録を進めてください。

STEP2 情報収集装置の設定

情報の集装装置の設定を行います。

- ・ 初回設定レポート ユーザー環境チェックシート

をお手元にご用意ください。

以上で設定完了です。

「お客様情報の登録を行う」ボタンをクリックして初回ログイン登録を進めてください。

お客様情報の登録を行う

初回ログイン登録の詳細説明

初回ログイン登録の詳細説明は、下記に記載しています。

- STEP1 お客様情報の登録方法
お客様の登録方法については
- STEP2 情報収集装置の設定
情報収集装置の取付位置については

その 他 情 報

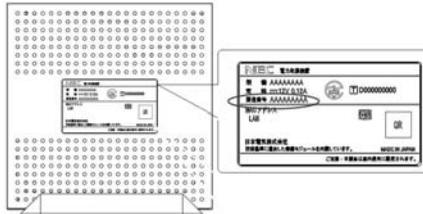
契約アンペア(容量) ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
太陽電池モジュール(IPV)の型式 ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
パワーコンディショナの型式 ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
太陽電池モジュール(IPV)の方位(第1方位) ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
太陽電池モジュール(IPV)の方位(第2方位) ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
太陽電池モジュール(IPV)の方位(第3方位) ※必須	<input type="text" value="選択して変更"/>
太陽電池モジュール(IPV)の設置角度	<input type="text" value="選択して変更"/>
燃料電池の設置有無 ※必須	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
ガスエコネーションシステムの設置有無 ※必須	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
その他発電設備の設置有無 ※必須	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
電気自動車・ハイブリッド車への給電設備の設置有無 ※必須	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
発電状況見守りサービスご連絡先お名前(漢字) ※必須	<input type="text"/>
発電状況見守りサービスご連絡先お名前(カタカナ) ※必須	<input type="text"/>
発電状況見守りサービスご連絡先電話番号 ※必須	<input type="text"/>

下記利用規約および個人情報取扱について確認いただき、よろしければ同意するのチェックボックスにチェックを入れてください。 ※必須

利用規約および個人情報取扱に同意する

お知らせ

- 情報収集装置の製造番号は、装置本体側面に貼り付けられているシールに記載されています。製造番号は、半角アルファベットまたは数字ではじまる 9 桁の英数字です。



3 入力したお客様情報を確認し「登録する」をクリックする

初回ログイン登録 (お客様情報登録)

下記ご確認の上、よろしければ「登録する」ボタンをクリックしてください。

お客様ご家族情報

ユーザID	sh1234567
メールアドレス	abc@mail.com
家族人数	3人
家族構成	夫婦+子供
世帯主の生年	1960年
一番下のお子様(未成年)の生年	1990年
世帯主の休日	第1休日 土曜日 第2休日 日曜日
契約電力会社 /契約料金コース	東京電力/ピーシフト 季節別時間帯別電灯
太陽光発電買取価格	43円

住戸情報

郵便府郡・郵便番号	群馬県 111-1111
建築年	2008年
住戸タイプ	鉄筋コンクリート
延床面積(計測対象部分)	99㎡未満

設備情報

情報収集装置製造番号	1200005A
給湯器の種類	エコキュート
調理器の種類	ヒーター(電気エコガス)
電気以外の暖房エネルギー源	電気のみ
LDKの主暖房種類	エアコン
補助暖房種類	使わない

その他の情報

契約アンペア(容量)	30A
太陽電池モジュール(PV)の型式	SP170-S
パワーコンディショナの型式	HP400-SS
太陽電池モジュール(PV)の方位 (第1方位)	南
太陽電池モジュール(PV)の方位 (第2方位)	なし
太陽電池モジュール(PV)の方位 (第3方位)	なし
太陽電池モジュール(PV)の設置角 度	19.3度(35°)
燃料電池の設置有無	あり
ガスエコネレーションシステムの設 置有無	あり
その他発電設備の設置有無	なし
電気自動車・ハイブリッド車への給 電設備の設置有無	なし
発電状況見守りサービスご連絡先 お名前(漢字)	山田太郎
発電状況見守りサービスご連絡先 お名前(カタカナ)	ヤマダタロウ
発電状況見守りサービスご連絡先 電話番号	01-2345-6789

6.2.2 情報収集装置の設定をする

「情報収集装置」の設定をします。

- 1 画面に表示される手順を確認し「情報収集装置の設定画面へ」をクリックする

初回ログイン登録(お客様情報登録)

お客様情報の登録が完了しました。引き続き、情報収集装置の設定を行ってください。

STEP1 お客様情報の登録【完了】

注意!
途中でやめずに登録を進めてください。

STEP2 情報収集装置の設定

情報収集装置の設定を行います。

初期設定サポートチェックシート
をお手元にご用意ください。

「情報収集装置の設定画面へ」ボタンをクリックして情報収集装置の設定を行ってください。

情報収集装置の設定の詳しい説明
情報収集装置の設定の詳しい説明は、下記に
記載しています。

STEP2: 情報収集装置の設定
操作説明マニュアル

【Internet Explorerをお使いの方】
Internet Explorerの設置により、「セキュリティの警告」アラートが表示され
る場合がございます。「はい」をクリックして続行してください。
本画面は情報収集装置にアクセスするために表示されるものであり、セ
キュリティに問題はございません。

セキュリティの警告
セキュリティで保護された接続から保護されていない接続へ変更し
ようとしています。宛先(ある場合は Web 上の IP)のユーザー名が
取得される可能性ががあります。
続行しますか?
 今後、この警告も表示しない
はい(はい) いいえ(いいえ) 詳細情報(詳細)

- 2 「構成情報の設定・変更を行います。」の「設定する」をクリックする

情報収集装置

初回ログイン登録にて、お客様情報の
登録が完了したら、構成情報の
設定を行ってください。

構成情報の設定・変更を行います。
構成情報の設定・変更や業種の設定・変更
を行う場合は「設定する」ボタンをクリッ
クしてください。

消費電力量の確認を行います。
現在の消費電力量や時間帯別の
消費電力量を確認する場合は「確認する」
ボタンをクリックしてください。

情報収集装置の保守を行います。
ファームウェアのアップデートや
通信記録のダウンロード等の
情報収集装置の保守を行う場合は
「保守する」ボタンをクリック
してください。

設定する

確認する

保守する

マイページに戻る

4 「情報収集装置の構成情報設定が完了しました。」のメッセージが出たことを確認する



5 以下のようなランプの状態になっているかを確認する

情報収集装置	
電源ランプ	点灯
WAN 側状態表示ランプ	点灯
無線状態表示ランプ	点灯
測定装置	
電源ランプ	点灯
無線状態表示ランプ	点灯

Memo

- 情報収集装置の「無線状態表示ランプ」の状態が、上記と異なるときは、情報収集装置と測定装置の無線設定があていない場合があります。トラブルシューティングをご覧ください、それでも解決できない場合は、施工業者にお問い合わせください。なお、測定装置の設定や取り外しには、第二種電気工事士の免許が必要です。
- 構成情報の設定が完了するまで、情報収集装置から測定装置に対する無線通信は開始されません。このため、測定装置の電源を入れ直した場合、構成情報の設定が完了して自動的に通信が開始されるまでの間、測定装置の無線状態表示ランプは、消灯となります。

6.2.3 ネットワーク情報を変更する

情報収集装置を固定 IP アドレスでご使用する場合やプロキシサーバーをご使用になる場合は、下記の手順にて設定を行ってください。

(通常は IP アドレス等を自動取得する DHCP モードでのご使用を推奨しております。また、すでに本商品をご使用の場合は、ネットワーク情報を変更する必要はありません。)

⚠ 注意

- 固定 IP アドレスの設定やプロキシサーバーの設定には、LAN ケーブル(クロスケーブル)または HUB が必要となります。あらかじめ用意してください。(本商品に添付されている LAN ケーブルはストレートケーブルです。)

作業の流れ

(1) お客様 PC 環境の確認



(2) 情報収集装置のネットワーク設定を決める



(3) 情報収集装置の IP アドレスを設定する



(4) お客様ネットワークへの設置

(1)お客様 PC 環境の確認

お客様の PC で操作してください。固定 IP アドレスをご使用にならず、プロキシサーバーのみご使用になる場合は、手順 3 に進んでください。

※ PC の画面は Windows7 のものを掲載しています。

- 1 コマンドプロンプト → IPConfig /all を実行する
- 2 「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「DNS サーバー1」「DNS サーバー2」の数値をメモする

```
イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
説明 . . . . . : Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet
物理アドレス . . . . . : 00-0D-9E-9E-4A-77
IPv4 有効 . . . . . : はい
自動IP取得有効 . . . . . : [無]
アンプロトコル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::3071:ac04:4a00:1970a0(無効)
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.10.100(優先)
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.10.254
DNS サーバー . . . . . : 192.168.10.1
                           192.168.10.2
```

Memo

IP アドレス等の数値は、「(2)情報収集装置のネットワーク設定を決める」にて必要となりますので、必ずメモをとってください。

上記例の場合、

IP アドレス : 192.168.10.100
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 192.168.10.254
DNS サーバー1 : 192.168.10.1
DNS サーバー2 : 192.168.10.2 (DNS サーバー2 は無い場合があります。)

プロキシサーバーをご使用にならない場合は、「(2)情報収集装置のネットワーク設定を決める」に進んでください。

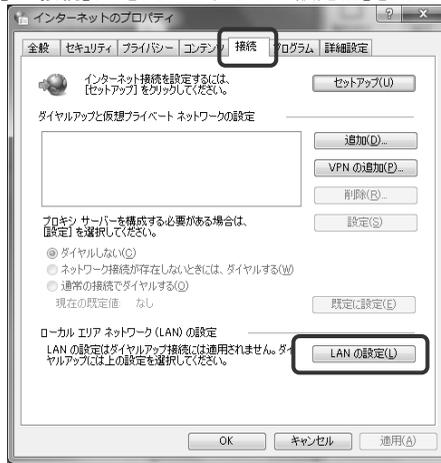
- 3 プロキシサーバーの使用有無を確認する
「スタート」 → 「すべてのプログラム」 → 「アクセサリ」 → 「ファイル名を指定して実行」を選択する

Windows 8.1、Windows8 の場合は、メトロ画面の余白部分でマウスを右クリック→「すべてのアプリ」(画面の右下)→「ファイル名を指定して実行」を選択する

- 4 名前の欄に「control inetctl.cpl」と入力し、「OK」をクリックする

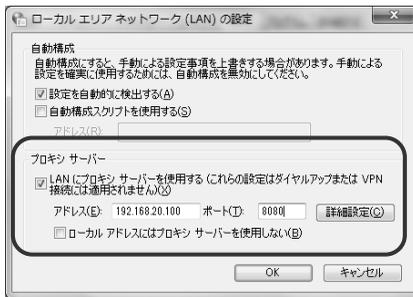


5 「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックし、「LAN の設定(L)」をクリックする



6 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の「プロキシサーバー」の欄の「アドレス」と「ポート」の数値をメモする

※ 空欄の場合、またはチェックが外れている場合は、プロキシサーバーを使用していません。



Memo

「アドレス」「ポート」の数値は、
「(2) 情報収集装置のネットワーク設定を決める」にて必要になりますので、必ずメモをとってください。

← 左記例では
プロキシサーバー : 192.168.20.100
ポート : 8080

(2) 情報収集装置のネットワーク設定を決める

「(1) お客様 PC 環境の確認」の手順 2、手順 6 にてメモをとった内容をもとに、情報収集装置のネットワーク設定を決めます。

決めた設定は、「(3) 情報収集装置の IP アドレスを設定する」の手順 14 にて使します。

●固定 IP アドレスをご使用になる場合

IP アドレス	: 192.168.10.150
サブネットマスク	: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	: 192.168.10.254
DNS サーバー1	: 192.168.10.1
DNS サーバー2	: 192.168.10.2

お客様が家庭内ネットワークで使用している IP アドレスと重複しない IP アドレスを設定します。それ以外の設定はお客様の PC と同じ設定とします。この例では、PC の IP アドレスは 192.168.10.100 です。情報収集装置の固定 IP アドレスは PC の IP アドレスと重複しないように 192.168.10.150 としています。

DNS サーバーが 1 台しか存在しない場合は、「DNS サーバー2」に「DNS サーバー1」と同じ値を入力してください。

●プロキシサーバーをご使用になる場合

プロキシサーバー	: 192.168.20.100
ポート	: 8080

(3) 情報収集装置の IP アドレスを設定する

一旦、お客様の PC のネットワーク設定を変更してから、情報収集装置の IP アドレスを設定します。

1	<p>「スタート」→「コントロールパネル」をクリックする</p> <p>Windows 8.1、Windows8 の場合は、メトロ画面の余白部分でマウスを右クリックして、「コントロールパネル」をクリックする</p>
2	<p>「ネットワークと共有センター」をクリックする</p>  <p>Windows7 で「ネットワークと共有センター」が表示されない場合は、「ネットワークとインターネット」をクリックする</p> <p>Windows 8.1、Windows8 の場合は、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」をクリックする</p>
3	<p>「アダプターの設定の変更」をクリックする</p> <p>Windows Vista の場合は、「ネットワーク接続の管理」をクリックする</p>

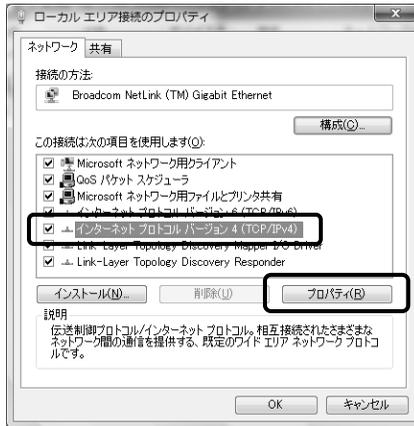
4 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックする



Windows 8.1、Windows8 の場合は、「イーサネット」を右クリックして、「プロパティ」をクリックする

5 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」をクリックする

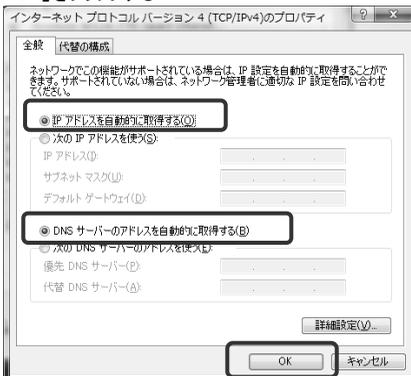
6 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択して、「プロパティ」をクリックする



7 「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」に設定する

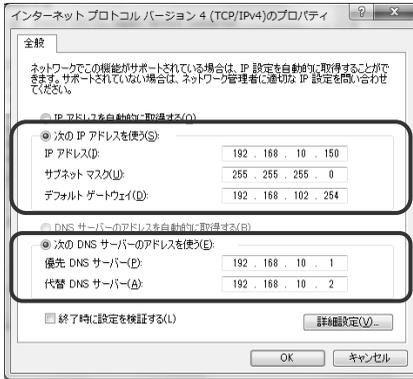
●「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されている場合

1. 「OK」をクリックする



●「次の IP アドレスを使う」および「次の DNS サーバーのアドレスを使う」が選択されている場合

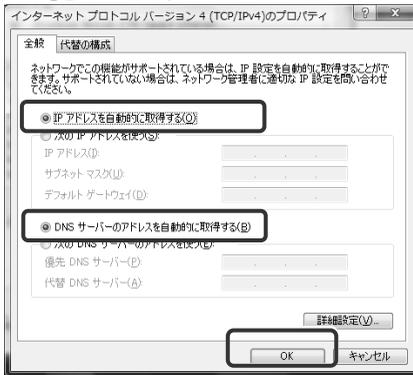
1. 「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「優先 DNS サーバー」「代替 DNS サーバー」の数値をメモする



Memo

「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「優先 DNS サーバー」「代替 DNS サーバー」の数値は、(3)情報収集装置の IP アドレスを設定するの手順 16 にて必要になりますので、必ずメモをとってください。

2. 「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックする。

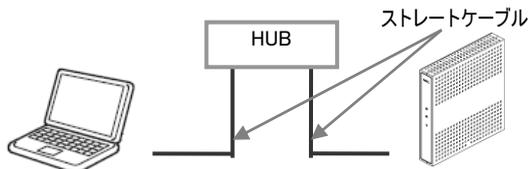


8 お客様の PC と情報収集装置を、以下の(A)または(B)どちらかの方法で接続する

(A) HUB が無い場合



(B) HUB がある場合



9	情報収集装置の電源を入れ、約 50 秒間待機する						
10	<p>装置のランプが以下の (C)または(D)どちらかになっていることを確認する</p> <table border="0"> <tr> <td>(C)</td> <td>(D)</td> </tr> <tr> <td>電源ランプ: 速い点滅(点滅周期:0.5 秒)</td> <td>電源ランプ: 点灯</td> </tr> <tr> <td>WAN 側状態表示ランプ: 消灯</td> <td>WAN 側状態表示ランプ: 点滅</td> </tr> </table> <p>※ (C)は初期化されている場合、(D)はペアリングがされている場合です。</p>	(C)	(D)	電源ランプ: 速い点滅(点滅周期:0.5 秒)	電源ランプ: 点灯	WAN 側状態表示ランプ: 消灯	WAN 側状態表示ランプ: 点滅
(C)	(D)						
電源ランプ: 速い点滅(点滅周期:0.5 秒)	電源ランプ: 点灯						
WAN 側状態表示ランプ: 消灯	WAN 側状態表示ランプ: 点滅						
11	情報収集装置背面のリセットボタンを長押し(1 秒～10 秒未満)したあと、ボタンをはなす						
12	3 秒以内に再度リセットボタンを短押し(1 秒未満)する						
13	<p>ランプが下記の状態になっているかどうか確認する</p> <table border="0"> <tr> <td>電源ランプ</td> <td>: 遅い点滅(点滅周期:1 秒)</td> </tr> <tr> <td>WAN 側状態表示ランプ</td> <td>: 消灯</td> </tr> <tr> <td>無線状態表示ランプ</td> <td>: 消灯</td> </tr> </table>	電源ランプ	: 遅い点滅(点滅周期:1 秒)	WAN 側状態表示ランプ	: 消灯	無線状態表示ランプ	: 消灯
電源ランプ	: 遅い点滅(点滅周期:1 秒)						
WAN 側状態表示ランプ	: 消灯						
無線状態表示ランプ	: 消灯						
14	<p>コマンドプロンプトから IPConfig を実行し、IPV4 アドレスが、「192.168.0.xxx (xxx は 100～)」となっていることを確認する</p>  <pre> イーサネット アダプタ ローカル エリア接続: 接続固有の DNS サフィックス : リンク ローカル IPv6 アドレス : fe80::3071:ac11:4ad0:1973%8 IPv4 アドレス : 192.168.0.100 サブネットマスク : 255.255.255.0 デフォルト ゲートウェイ : 192.168.0.1 </pre>						
15	<p>PC の WWW ブラウザ(Internet Explorer など)を起動し、下記の URL を入力する http://192.168.0.1</p>						
16	<p>「情報収集装置: 初期設定画面」が表示されたら、IP アドレス等を入力し「設定」をクリックする</p> 						

●固定 IP アドレスをご使用になる場合

1. 「IP アドレス」を「自動取得する」から「自動取得しない」に変更する
「(2) 情報収集装置のネットワーク設定を決める」にて決定した値を入力する
IP アドレス : 192.168.10.150
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 192.168.10.254
2. 「DNS サーバー」の「プライマリ」と「セカンダリ」に「(2) 情報収集装置のネットワーク設定を決める」にて決定した値を入力する
DNS サーバー1 : 192.168.10.1
DNS サーバー2 : 192.168.10.2

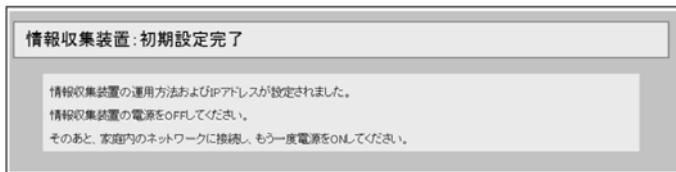
Memo

「DNS サーバー」は「自動取得しない」になります。

●プロキシサーバーをご使用になる場合

1. プロキシサーバーを「使用しない」から「使用する」に変更し、「プロキシサーバー」の「アドレス」と「ポート」を入力する
プロキシサーバー : 192.168.20.100
ポート : 8080

- 17 「初期設定完了」のメッセージが出たことを確認する



- 18 情報収集装置の電源を切る

- 19 (3) 情報収集装置の IP アドレスを設定する の手順 7 でお客様のパソコンのネットワーク設定を変更した場合は、メモした変更前の設定に戻す

(4) お客様ネットワークへの設置

- 1 「3. 情報収集装置を設置する」(→P.14)に従って、情報収集装置を接続し電源を入れる
※ 情報収集装置の起動完了は、電源を入れてから約 50 秒間かかります。再起動後に初期設定情報が登録できるようになります。

7. 日々のご利用について

日々のご利用の様子は専用サイトで見ることができます。

⚠ 注意

- 月間の使用電気量の目標値を設定していない場合、目標値設定画面(→P.39)が表示されます。目標値を設定後、再度マイページトップにアクセスしてください。
- 下の図のようにグラフが表示されるのは、ソーラーフロンティア HEMS に当日の電力量が送信され、処理が行われてからですので、登録翌日の朝になります。それまでは当日電力量がないためエラーが表示されますが故障ではありません。



名称	説明	
1	マイページトップ	昨日の消費電力量、天気予報、今月の電気使用量などいろいろな情報がご覧になれます
2	当日分	今現在の消費電力量(瞬間値)、現在までの電力量と発電電力量、現在までの専用機器別・部屋別の消費電力量がご覧になれます ※ 瞬間値は宅内でのみ閲覧できます
3	日別	日ごとの消費電力量と電気代換算のグラフ、日ごとの専用機器別・部屋別の消費電力量のグラフがご覧になれます
4	月別	月ごとの消費電力量と電気代換算のグラフ、月ごとの専用機器別・部屋別の消費電力量のグラフがご覧になれます
5	年別	年ごとの消費電力量と電気代換算のグラフ、年ごとの専用機器別・部屋別の消費電力量のグラフがご覧になれます
6	データダウンロード	各種電力量の計測値を CSV 形式のファイルでダウンロードできます
7	目標値設定	月間の使用電気量の目標値を設定できます
8	設定情報確認・変更	初回ログイン登録の際に行った設定情報の確認・変更ができます

7.1 データダウンロード

電力量の計測値を CSV 形式ファイルでダウンロードできます。

- 1 「データダウンロード」をクリックする



- 2 ダウンロードしたいデータの期間を設定し、ダウンロードしたい項目の「ダウンロード」をクリックする



- 3 画面に従い、データをダウンロードする

7.2 目標値設定

使用電気量の目標値を月間ごとに1年分設定します。昨年の電気使用量明細などを見て、目標値を設定してください。

⚠ 注意

- 月間の使用電気量の目標値の設定を行わないと、目標値設定入力画面へ移行するため、マイページトップが正しく表示されません。0以外の任意の値を設定してください。

- 1 「目標値設定」をクリックする



2 月間の目標電気使用量を入力し「変更する」をクリックする

目標値設定

月間の使用電力量の目標値を設定します。

▶ 目標値はここへ

昨年から 5 年分 前年値を参照する

設定 標準値

「標準値」をクリックすれば、標準値の目安として標準的な目標値が入力されます。

	前年同期	今年目標
1月	578.42 kWh	<input type="text"/> kWh
2月	505.35 kWh	<input type="text"/> kWh
3月	580.65 kWh	<input type="text"/> kWh
4月	530.32 kWh	<input type="text"/> kWh
5月	498.35 kWh	<input type="text"/> kWh
6月	479.74 kWh	<input type="text"/> kWh
7月	478.67 kWh	<input type="text"/> kWh
8月	496.63 kWh	<input type="text"/> kWh
9月	489.52 kWh	<input type="text"/> kWh
10月	476.98 kWh	<input type="text"/> kWh
11月	528.37 kWh	<input type="text"/> kWh
12月	506.27 kWh	<input type="text"/> kWh

変更する

3 「目標値の変更が完了しました。」のメッセージが出たことを確認する

目標値設定

目標値の変更が完了しました。

	今年設定
1月	1010.00 kWh
2月	820.00 kWh
3月	780.00 kWh
4月	700.00 kWh
5月	600.00 kWh
6月	490.00 kWh
7月	560.00 kWh
8月	620.00 kWh
9月	550.00 kWh
10月	540.00 kWh
11月	630.00 kWh
12月	840.00 kWh

▶ マイページトップへ戻る

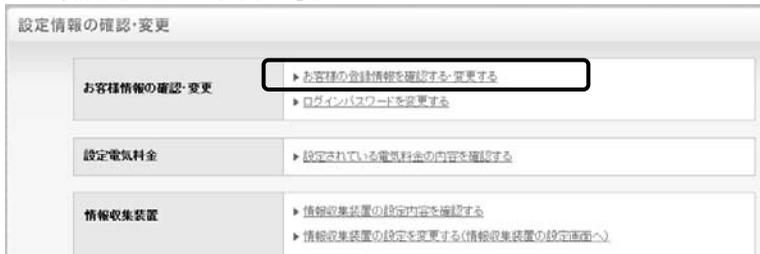
7.3 設定情報の確認・変更

7.3.1 お客様の登録情報を確認する

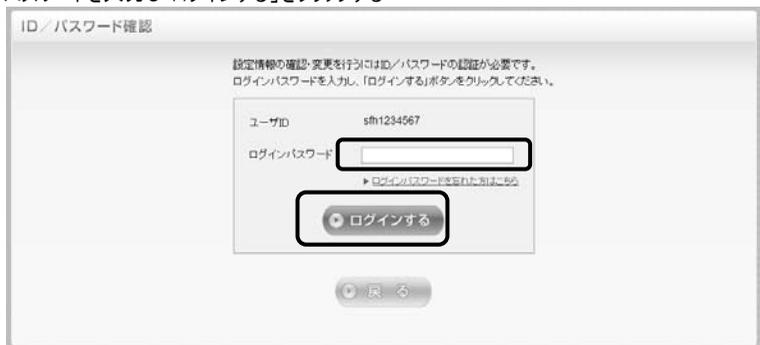
- 1 「設定情報確認・変更」をクリックする



- 2 「お客様の登録情報を確認する・変更する」をクリックする



- 3 ログインパスワードを入力し「ログインする」をクリックする



- 4 設定や数値を確認し「戻る」をクリックする

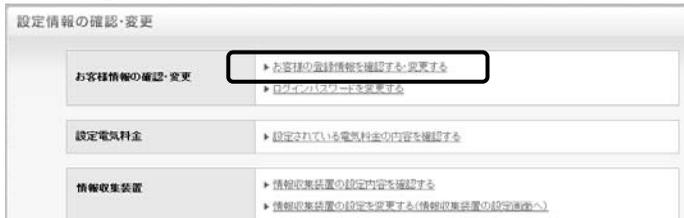


7.3.2 お客様の登録情報を変更する

1 「設定情報確認・変更」をクリックする



2 「お客様の登録情報を確認する・変更する」をクリックする



3 ログインパスワードを入力し「ログインする」をクリックする



4 設定や数値を変更し「変更する」をクリックする



5 内容を確認し「登録する」をクリックする



6 「登録情報の設定が完了しました。」のメッセージが出たことを確認する



7.3.3 ログインパスワードを変更する

1 「設定情報確認・変更」をクリックする



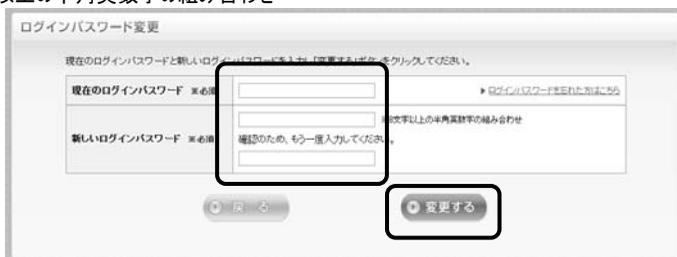
2 「ログインパスワードを変更する」をクリックする



3 ログインパスワードを入力し「ログインする」をクリックする



4 現在のログインパスワードと新しいログインパスワードを入力し「変更する」をクリックする
※ 8文字以上の半角英数字の組み合わせ



5 「ログインパスワードの変更が完了しました。」のメッセージが出たことを確認する



7.3.4 設定されている電気料金の内容を確認する

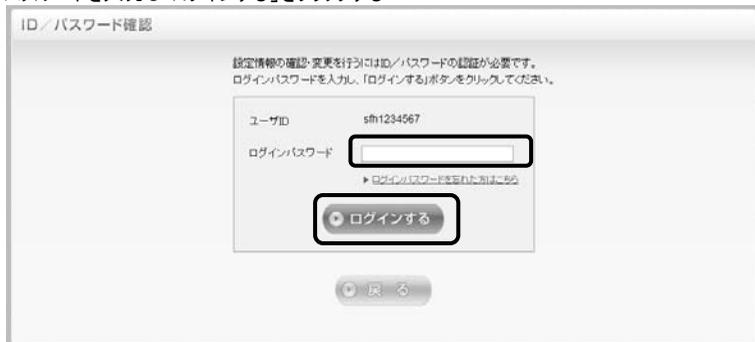
- 1 「設定情報確認・変更」をクリックする



- 2 「設定されている電気料金の内容を確認する」をクリックする



- 3 ログインパスワードを入力し「ログインする」をクリックする



- 4 「設定電気料金内容表示」が表示されたことを確認する



設定を変更する場合はこちらをクリックしてください。

7.3.5 情報収集装置の設定内容を確認する

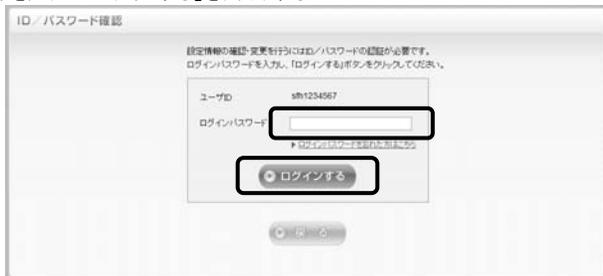
1 「設定情報確認・変更」をクリックする



2 「情報収集装置の設定内容を確認する」をクリックする



3 ログインパスワードを入力し「ログインする」をクリックする



4 「情報収集装置の詳細情報」が表示されたことを確認する



7.3.6 情報収集装置の設定を変更する

- 1 「設定情報確認・変更」をクリックする



- 2 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



以降の手順は「6.2.2 情報収集装置の設定をする」(→P.28)と同じです。

8. ファームウェアの更新

情報収集装置のファームウェア更新の手順を説明します。

ファームウェアのバージョンアップ情報がある場合は、マイページトップにバージョンアップ情報が自動的に告知されます。画面の指示に従って、本商品のバージョンアップを行ってください。

STOP お願い

- ファームウェアのバージョンアップ中は絶対に情報収集装置の電源を切らないでください。
- お使いの本商品用以外のファームウェアを使って更新を行うことはできません。無理に更新を行うと、本商品が動作しなくなります。
- ファームウェアの更新を開始する前に、パソコンのすべてのアプリケーションと、通知領域(タスクトレイ)などに常駐しているアプリケーションを終了させてください。

1 「最新のファームウェアがあります」をクリックする

2 「アップデートファイルのダウンロード」をクリックする



(*上)の絵にあるバージョンは一例です。実際とは異なる場合があります。

3 「アップデートファイルのダウンロード」をクリックし、画面に従いデータをパソコンの任意の場所にダウンロードする

4 マイページトップの「設定情報確認・変更」をクリックする



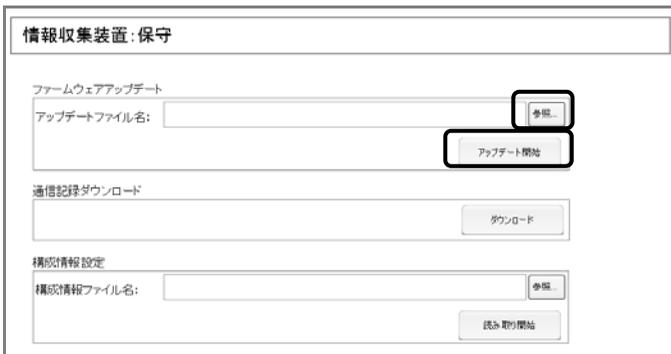
5 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



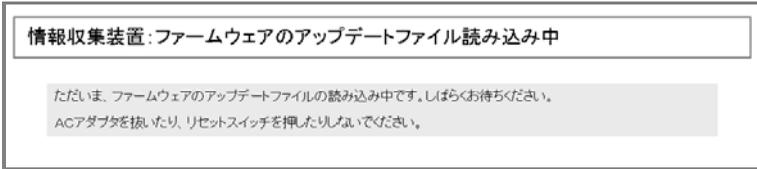
6 「情報収集装置の保守を行います。」の「保守する」をクリックする



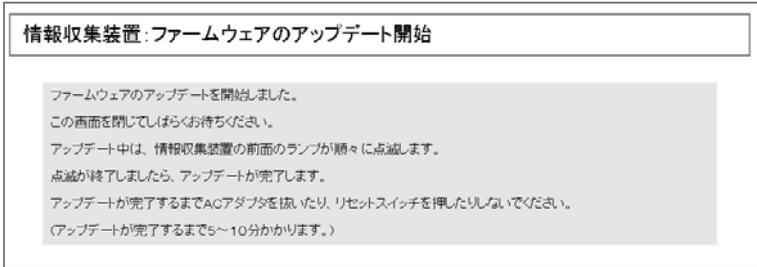
7 「参照」をクリックし、手順 3 で保存したアップデートファイルの保存先を指定し「アップデート開始」をクリックする



8 「ファームウェアのアップデートファイル読み込み中」のメッセージが表示されたことを確認する



9 「ファームウェアのアップデート開始」のメッセージが表示されたことを確認する



「ファームウェアのアップデートを開始しました。この画面を閉じてしばらくお待ちください。」とパソコンに表示されます。

ブラウザを閉じてしばらくお待ちください。

アップデート中は、情報収集装置の前面のランプが順々に点滅します。

点滅が終了したら、アップデートは完了です。アップデートが完了するまで5～10分かかります。

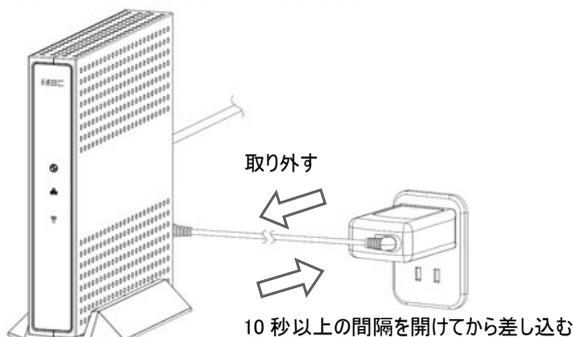
アップデートが完了するまで AC アダプタを抜いたり、リセットボタンを押したりしないでください。

9. 初期化をする

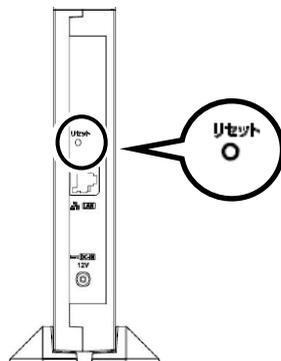
情報収集装置に設定した内容を消去して初期化をします。
初期化したあとでお使いいただくためには、ペアリング※1 も行ってください。

※1. 工場出荷時、同梱の情報収集装置と測定装置は、無線の通信ができるようにペアリングがされています。

- 1 情報収集装置の AC アダプタをコンセントから取り外し、一旦電源を切る
10 秒以上の間隔を開けてから AC アダプタを差し込み、再起動させる



- 2 電源が入った状態で約 50 秒間待ったあと、リセットボタンをボールペンの先などで 10 秒以上長押しする



- 3 一度、リセットボタンからペン先などを離し、3 秒以内に再度リセットボタンをペン先などで 1 秒未満（軽くタッチする程度）押す

電源ランプが速い点滅（点滅周期：0.5 秒）をはじめます

- 4 情報収集装置の AC アダプタをコンセントから取り外し、一旦電源を切る
10 秒以上の間隔を開けてから AC アダプタを差し込み、再起動させる

📣 お知らせ

- 初回ログイン登録がされていなかったときは、「初回ログイン登録」を行ってください。
初回ログイン登録がされていたときは、「12. 構成情報を復旧する」(→P.58)に進んでください。

10. 情報収集装置と測定装置のペアリングを行う

情報収集装置と測定装置の無線の設定を行い、通信ができるようにします。

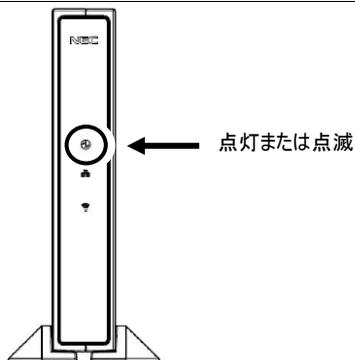
1 情報収集装置の起動が完了していることを確認します。

※ 情報収集装置の起動完了は、電源を入れてから約 50 秒間(電源ランプは、点灯状態)かかります。起動が完了すると電源ランプが一旦、消灯して以下の状態になります。

点滅 : 初期化状態の場合

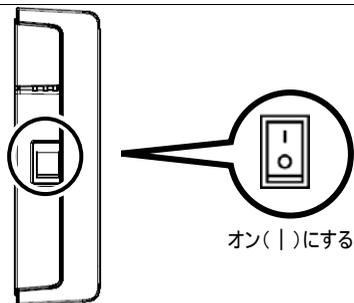
点灯 : ペアリング済みまたは構成情報を登録している場合

※ ペアリングは、情報収集装置の起動が完了してから行ってください。



2 測定装置の電源を入れる

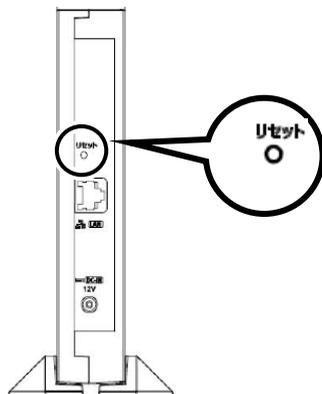
※ 測定装置は、電源を入れてから最大約 2 分間は、ペアリング待ちの状態になります。ペアリング待ちの間は、測定装置の電源ランプは点滅状態になります。



3 測定装置の電源を入れてから 2 分以内に、情報収集装置のリセットボタンをボールペンの先などで 1 秒未満(軽くタッチする程度)押す

※ 情報収集装置のリセットボタン操作は、情報収集装置の起動が完了してから行ってください。情報収集装置の起動が完了していることの確認は、手順 1 を参照してください。

※ シャープペンは使用しないでください。芯が折れ、情報収集装置内部でショートする可能性があります。



4 ペアリング動作に入ります。

情報収集装置	
電源ランプ	点滅(点滅周期:1秒) ※1
WAN 側状態表示ランプ	点滅(点滅周期:1秒) ※1
測定装置	
電源ランプ	点滅(点滅周期:1秒) ※1

※1. 点滅(点滅周期:1秒):0.5秒点灯→0.5秒消灯の繰り返し

5 約3分後、ペアリング動作が終了します。以下のようなランプの状態になっているかを確認してください。

情報収集装置	
電源ランプ	点灯
WAN 側状態表示ランプ	点灯または点滅※2
無線状態表示ランプ	点灯
測定装置	
電源ランプ	点灯
無線状態表示ランプ	点灯

※2. インターネットに接続できていない場合は、点滅となります。

Memo

ペアリング終了後の情報収集装置の「無線状態表示ランプ」の状態が、上記と異なるときは、情報収集装置と測定装置の無線設定があていない場合があります。トラブルシューティングをご覧になり、それでも解決できない場合は、施工業者にお問い合わせください。

なお、測定装置の設定や取り外しには、第二種電気工事士の免許が必要です。

ペアリング動作終了後、構成情報の設定が完了するまで、情報収集装置から測定装置に対する無線通信は開始されません。このため、ペアリング動作終了後、測定装置の電源を入れ直した場合、構成情報の設定が完了して自動的に通信が開始されるまでの間、測定装置の無線状態表示ランプは、消灯となります。

10.1 情報収集装置に登録されている「測定装置情報」を確認する

ペアリングにより、情報収集装置に「測定装置情報」が登録されました。正しく登録されたかどうかを確認します。

1 「設定情報確認・変更」をクリックする



2 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



3 「構成情報の設定・変更を行います。」の「設定する」をクリックする



4 測定装置情報の「ユニット番号 1」に表示されている ID が、測定装置（底面）のラベルに記載されている「ユニット ID」と同じであることを確認する

「ユニット ID」が同じになっていれば、確認は完了です。

以下の場合、情報収集装置に登録されている「測定装置情報」を消去する必要があります。
手順 5 に進んでください。

以下に該当しない場合は、手順 5、6 は不要です。

- 測定装置情報の「ユニット番号 1」に表示されている ID と測定装置（底面）のラベルに記載されている「ユニット ID」が異なる場合
- 測定装置情報に複数の「ユニット番号」が登録されている場合

情報収集装置：構成情報設定

ネットワーク

※半角数値入力

IPアドレス

自動取得する
 自動取得しない

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNSサーバー

※半角数値入力

自動取得する
 自動取得しない

プライマリ

セカンダリ

プロキシサーバー

使用しない
 使用する

アドレス

ポート ※半角数値入力

測定回路情報

測定用センサ(ct5)用設定情報

分岐回路番号: ※半角数値入力 整数2桁(1~99)

計測方法: 主幹を含む 主幹から独立

電圧: 100V 200V

用途: 空調 給湯 家電/照明

測定装置情報

ユニット番号 1: ID 00000c300014

Memo

測定装置の「ユニットID」記載箇所

測定装置(底面)のラベルに「ユニットID」が記載されています。なお「ユニットID」は、製品ごとに異なります。



情報収集装置に登録できるのは「ユニット番号 1」に登録された1台のみです。

5 画面一番下の「無線設定を行う」をクリックする

蓄電池情報

蓄電池を使用しない

蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する

※型番: ESS-003007**のNEC蓄電池は「蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する」を選択してください。

蓄電池(その他)を使用する

※型番: ESS-H-003006**のNEC蓄電池は「蓄電池(その他)を使用する」を選択してください。

蓄電池製造番号:

蓄電システムとの通信テスト:

※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。

トップに戻る

運用モード設定を行う

6 測定装置接続情報消去の「消去」をクリックする

- 測定装置情報の「ユニット番号 1」の ID が、測定装置（底面）のラベルに記載されている「ユニット ID」と同じだが、複数のユニット番号が登録されている場合
↓
「ユニット番号 2」以降のすべての「消去」をクリックする
- 測定装置情報の「ユニット番号 1」に表示されている ID と、測定装置（底面）のラベルに記載されている「ユニット ID」が異なる場合
↓
登録されているすべてのユニット番号の「消去」をクリックする

情報収集装置：無線設定

無線

出力: 10 mW
チャンネル: 17 ch

設定

測定装置接続情報消去

ユニット番号 1:	ID 00000:300014	消去
ユニット番号 2:	ID 000013300113	消去

トップに戻る
無線以外の設定を行う

確認が完了しました。

情報収集装置：無線設定

無線

出力: 10 mW
チャンネル: 17 ch

設定

測定装置接続情報消去

ユニット番号 1:	ID 00000:300014	消去
ユニット番号 2:	ID 000013300113	消去

トップに戻る
無線以外の設定を行う

情報収集装置と測定装置のペアリングを行う

ペアリング方法は、「10.情報収集装置と測定装置のペアリングを行う」(→P.51)を参照してください。

11. 情報収集装置の無線設定を変更する

本設定は、特殊な場合以外、変更は必要ありません。

⚠ 注意

- 情報収集装置と測定装置の無線の設定はペアリングがされています。
情報収集装置と測定装置の無線チャンネルの設定が異なると通信できません。設定を変更する場合は、測定装置の設定とあわせて変更し、再度ペアリングを行ってください。
- 測定装置の設定や取り外しは感電するおそれがあります。お客様による操作は絶対におやめください。操作が必要な場合は、施工業者にお問い合わせください。

情報収集装置の無線設定をします。

1 「設定情報確認・変更」をクリックする



2 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



3 「構成情報の設定・変更を行います。」の「設定する」をクリックする



4 画面一番下の「無線設定を行う」をクリックする

蓄電池情報

- 蓄電池を使用しない
- 蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する
※型番:ESS-003007**のNEC蓄電池は「蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する」を選択してください。
- 蓄電池(その他)を使用する
※型番:ESS-H-002006**のNEC蓄電池は「蓄電池(その他)を使用する」を選択してください。

蓄電池製造番号:

蓄電システムとの通信テスト:

※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。

[トップに戻る](#)

[運用モード設定を行う](#)

5 値を設定し「設定」をクリックする

情報収集装置:無線設定

無線

出力: mW

チャンネル: ch

測定装置接続情報消去

ユニット番号 1: ID 0000204000aa

[トップに戻る](#)

[無線以外の設定を行う](#)

6 「設定完了」のメッセージが出たことを確認する

情報収集装置:設定完了

情報収集装置の無線設定が完了しました。

[トップに戻る](#)

[無線以外の設定を行う](#)

12. 構成情報を復旧する

情報収集装置の構成情報復旧の手順を説明します。

情報収集装置は、リセットボタンで初期化したときや修理から戻ってきた場合には、工場出荷時の状態に戻ります。この場合、構成情報を再設定する必要がありますが、情報収集装置の設定を行ったことがある場合には、構成情報の設定内容を復旧することができます。

⚠ 注意

- 測定装置とのペアリングや無線設定は復旧できませんので、本手順の前に実施しておいてください。

- 1 「データダウンロード」をクリックする



- 2 「情報収集装置の詳細情報」の「ダウンロード」をクリックし、画面に従いデータをパソコンの任意の場所にダウンロードする



- 3 マイページトップの「設定情報確認・変更」をクリックする



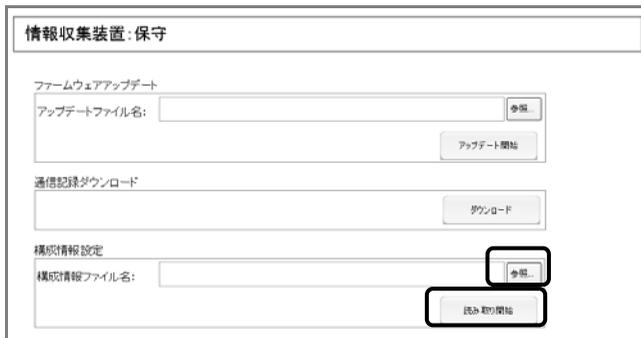
4 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



5 「情報収集装置の保守を行います。」の「保守する」をクリックする



6 「参照」をクリックし、手順 2 で保存した情報収集装置の詳細情報ファイルの保存先を指定し「読み取り開始」をクリックする



(次ページに続く)

13. 情報収集装置の設定をする(運用モード)

本設定により、インターネットに接続していない環境でも、専用の表示タブレットによりご家庭でお使いの電力量を見ることができます。

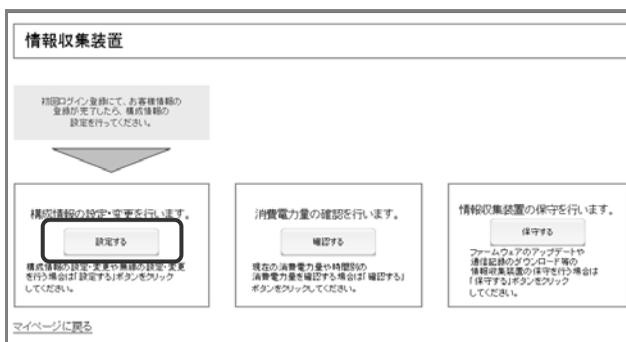
- 1 「設定情報確認・変更」をクリックする



- 2 「情報収集装置の設定を変更する(情報収集装置の設定画面へ)」をクリックする



- 3 「構成情報の設定・変更を行います。」の「設定する」をクリックする



4 画面一番下の「運用モード設定を行う」をクリックする

蓄電池情報

- 蓄電池を使用しない
- 蓄電池(ECHONET Lite)を使用する
※型番: ESS-003007** のNEC蓄電池は「蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する」を選択してください。
- 蓄電池(その他)を使用する
※型番: ESS-H-002006** のNEC蓄電池は「蓄電池(その他)を使用する」を選択してください。

蓄電池製造番号:

蓄電池システムとの通信テスト:

※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。

トップに戻る
無関係設定を行う

5 「インターネット接続なし」を選択し、「設定」ボタンをクリックする

情報収集装置: 運用モード設定

運用モード

- インターネット接続あり
※パソコンに接続してソフトウェアで電圧計測データを送信することによりグラフの表示やデータを利用することができます。
- インターネット接続なし
※インターネットに接続せず、専用表示タブレットで情報収集装置に保存したデータを確認します。

トップに戻る
運用モード以外の設定を行う

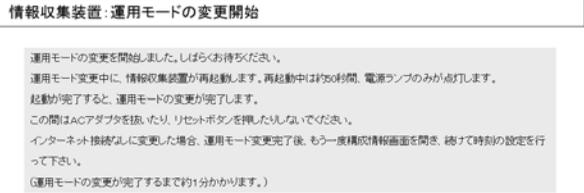
6 「OK」をクリックする

Web ページからのメッセージ

運用モード変更

インターネット接続あり から インターネット接続なし
の運用モードに変更します。
「OK」を押すと、運用モードの変更を開始します。

7 「運用モードの変更開始」のメッセージが表示されたことを確認する



「運用モードの変更を開始しました。しばらくお待ちください」とパソコンに表示されます。
運用モード変更中に、情報収集装置が再起動します。再起動中は約50秒間、電源ランプが点灯します。
起動が完了するまで約1分かかります。
起動が完了するまで AC アダプタを抜いたり、リセットボタンを押したりしないでください。

14. トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

14.1 設置に関するトラブル

こんなときには	原因と対策	参照ページ
情報収集装置 前面の電源ランプと WAN 側状態表示ランプが速い点滅(点滅周期:0.5 秒)を繰り返している	ペアリングに失敗しています。情報収集装置と測定装置の電源を切り、電源を入れ直してから、もう一度ペアリングを行ってください。 電波環境が不安定になっていることがあります。次の対策を試してみてください。	P.14 P.51
測定装置 前面の電源ランプが速い点滅(点滅周期:0.5 秒)を繰り返している	<ul style="list-style-type: none">情報収集装置を測定装置が見通せる場所に移動する情報収集装置と測定装置の間の障害物を取り除き、見通せる状態にする情報収集装置と測定装置間の距離を縮める 上記を試しても改善しない場合は、施工業者にお問い合わせください。	
情報収集装置 前面の WAN 側状態表示ランプが遅い点滅(点滅周期:1 秒)を繰り返している	インターネットが使える環境になっていません。情報収集装置とルータの接続を確認してください。	P.14
情報収集装置 前面の無線状態表示ランプが遅い点滅(点滅周期:1 秒)を繰り返している	測定装置との接続に失敗しています。測定装置の電源ランプが点灯しているかどうか確認してください。 測定装置の電源ランプが点灯しているにもかかわらず、無線状態表示ランプが遅い点滅を繰り返す場合は、電波環境が不安定になっていることがあります。次の対策を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none">情報収集装置を測定装置が見通せる場所に移動する情報収集装置と測定装置の間の障害物を取り除き、見通せる状態にする情報収集装置と測定装置間の距離を縮める 上記を試しても改善しない場合は、施工業者にお問い合わせください。	P.51
測定装置 前面の無線状態表示ランプが遅い点滅(点滅周期:1 秒)を繰り返している	情報収集装置との接続に失敗しています。情報収集装置の電源ランプが点灯しているかどうか確認してください。情報収集装置の電源ランプが点灯しているにもかかわらず、無線状態表示ランプが遅い点滅を繰り返す場合は、電波環境が不安定になっていることがあります。次の対策を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none">情報収集装置を測定装置が見通せる場所に移動する情報収集装置と測定装置の間の障害物を取り除き、見通せる状態にする情報収集装置と測定装置間の距離を縮める 上記を試しても改善しない場合は、施工業者にお問い合わせください。	P.51

こんなときには	原因と対策	参照ページ
無線通信ができない、または不安定になっている（無線状態表示ランプが頻繁に点滅する）	使用環境によって、通信不能または通信不安定な状態になることがあります。次の対策を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none"> 情報収集装置を測定装置が見通せる場所に移動する 情報収集装置と測定装置の間の障害物を取り除き、見通せる状態にする 情報収集装置と測定装置間の距離を縮める 	P.14
宅内 LAN 環境に複数のルータを使用している場合には、どのルータに接続すればいいですか？	パソコンが接続されたルータと同じルータに情報収集装置を接続してください。 蓄電池の状態を見る場合は、パソコンと情報収集装置の両方も、蓄電システムの操作パネルを接続しているルータに接続してください。	P.14

該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、マイページトップの「サポート」の「よくあるご質問について」をご覧ください。

- 1 マイページトップの「サポート」をクリックする



- 2 「よくあるご質問について」の「よくある質問を見る」をクリックする



14.2 ご利用開始後の Q&A

こんなときには	原因と対策	参照ページ
測定装置を取り外したいのですが	分電盤のそばに取り付けられる測定装置は、分電盤と同じ取り扱いとなるため、取り外しや分解には、第二種電気工事士の免許が必要です。 免許をお持ちで無い方は、絶対に測定装置に触れないでください。取り外しや分解が必要な場合は、施工業者にお問い合わせください。	——
停電が起きるとどうなりますか？	停電が発生している時間帯のデータは集計されません。 停電が発生している時間帯以外のデータは、1 時間に 1 回と深夜に、データセンターへ自動的に送信します。	——
妨害電波は出ていますか？	VCCIクラス B を取得しておりますので、一般家庭でのご使用では問題ありません。	P.69
引越しのときに端末を持っていきたいのですが	測定装置の取り外しには第二種電気工事士の免許が必要となります。取り外しの際には施工業者にお問い合わせください。	——

15. 製品仕様

15.1 情報収集装置

項目		諸元および機能	
LAN インターフェース	物理インター フェース	8ピンモジュージャック(RJ-45) × 1	
	インターフェース	IEEE802.3 100BASE-TX/10BASE-T	
	伝送速度	100Mbps/10Mbps	
無線 インターフェース	特定小電力 無線	周波数帯域/チャ ンネル	920MHz 帯/ 17(工場出荷時),21,25,29ch
		伝送方式	GFSK 方式
		送信出力	10mW(工場出荷時),5mW
		無線到達距離	見通し 60m
ヒューマン インターフェース	状態表示 ランプ	電源ランプ × 1, WAN 側状態表示ランプ × 1, 無線状態表示ランプ × 1	
	スイッチ	リセットボタン × 1	
動作保証環境		温度 0~40°C 湿度 10~90%(ただし、結露なきこと) 屋内専用、高度 2000m 以下	
外形寸法(スタンド含む)		約 178mm(H) × 172mm(D) × 76mm(W)	
電源		AC アダプタ(AC100V ± 10% 50/60Hz)	
定格		DC12V 0.12A	
質量(スタンド含む)		約 380g	
VCCI		VCCI クラス B	

15.2 測定装置

項目		諸元および機能	
無線 インターフェース	特定小電力 無線	周波数帯域/ チャンネル	920MHz 帯/ 17(工場出荷時),21,25,29ch
		伝送方式	GFSK 方式
		送信出力	10mW(工場出荷時),5mW
		無線到達距離	見通し 60m
ヒューマン インターフェース	状態表示ランプ	電源ランプ ×1, 無線状態表示ランプ ×1	
	スイッチ	電源スイッチ	×1
		無線設定 スイッチ	チャンネル切替
CTポート インターフェース	CTポート:1,2	主幹用 2ポート	
	CTポート:3,4	PV用 2ポート	
	CTポート:5~12	分岐用 8ポート	
データ測定機能	測定方式	電圧、電流を 10s 周期に約 100ms サンプリングして電力を測定 AD コンバータ使用のサンプリング方式	
定格入力電流	CTポート:1,2	AC60A(電流センサ 1 次側、波高率 1.4)	
	CTポート:3,4	AC30A(電流センサ 1 次側、波高率 1.4)	
	CTポート:5~12	AC20A(電流センサ 1 次側、波高率 1.4)	
電力測定精度	主幹 (CT ポート: 1,2)	±5.0%(定格入力電流の 3%~100%、定格入力電圧、定格周 波数、力率 1)	
	PV (CT ポート: 3,4)	±5.0%(定格入力電流の 20%~100%、定格入力電圧、定格周 波数、力率 1)	
	分岐 (CT ポート:5 ~12)	±10%(定格入力電流の 10%~100%、定格入力電圧、定格周 波数、力率 1)	
動作保証環境	温度 0~40℃ 湿度 10~90%(ただし、結露なきこと) 屋内専用、高度 2000m 以下		
外形寸法	約 151mm(H)×43mm(D)×153mm(W)		
電源	AC100V±10% 50/60Hz		
消費電力	1W(最大)		
質量(本体のみ)	約 330g		
VCCI	VCCI クラス B		

15.3 電流センサ

種別	主幹 PV 用 (CTF-13NF-NEW)	分岐用 (CTF-6-NEW)
定格 1 次電流	AC100A	AC20A
測定電線直径	13.8mm 以下	6mm 以下
ケーブル長	約 1.5m	
固定方法	測定する絶縁被覆電線にクランプ	
許容着脱回数	約 100 回	

あ

AC アダプタ	11, 12, 14
お客様の登録情報	41, 42

さ

CT(主幹およびPV用)	11
CT(分岐用)	11
情報収集装置	11, 14, 28, 51
初期化	50
スタンド	11, 14
ソーラーフロンティア HEMS ご利用にあたって11, 18, 23	
測定装置	16

た

太陽電池	22
蓄電池	15, 17, 22
データダウンロード	39
電源ランプ	12, 13, 15, 52
電源スイッチ	13

は

ファームウェアの更新	47
ペアリング	51, 56
保証書	11

ま

無線状態表示ランプ	12, 13
-----------------	--------

や

ユニットID	29, 53
ユニット番号	53, 55

ら

LAN ケーブル	11, 14
LAN コネクタ	12
リセットボタン	12, 51
ログインパスワード	43

わ

WAN 側状態表示ランプ	12, 52
--------------------	--------

ご使用にあたってのお願い

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

●輸出する際の注意事項

本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠していません。本商品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本商品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っていません。

本商品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、施工業者に相談してください。

●本商品に含まれるソフトウェアについて

本商品には GNU General Public License (GPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、ソーラーフロンティア HEMS の製品サポートページをご覧ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

●ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたら施工業者にご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまつては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

【個人情報のお取り扱いについて】

当社では、個人情報保護ポリシーを制定し、お客様の個人情報保護に努めております。お客様からご提供いただく情報に含まれるお客様の個人情報は、お客様への連絡やお問い合わせにお答えするために取得し、他の目的に利用することはありません。また、お客様の承諾なく第三者へ個人情報を提供することはございません。ただし、業務を委託するために業務委託先に個人情報を開示する場合があります、その場合には秘密保持条項などを含む契約を締結したうえで委託し、個人情報を適切に管理します。

END USER LICENSE AGREEMENT

1. License Grant and Limitations. The End User License Agreement shall state that: Licensee grants the end user (“End User”) a non-exclusive license to use the Sublicensed Code and related documentation. End User shall only use an executable version of the Sublicensed Code in connection with a Target Application. End User shall be prohibited from: (i) copying the Sublicensed Code, except for archival purposes consistent with the End User’s archive procedures; (ii) transferring the Sublicensed Code to a third party apart from the Target Application; (iii) modifying, decompiling, disassembling, reverse engineering or otherwise attempting to derive the source code of the Sublicensed Code; (iv) exporting the Sublicensed Code or underlying technology in contravention of applicable U.S. and foreign export laws and regulations; and (v) using the Sublicensed Code other than in connection with operation of the Target Application. End User may assign its right under this End User License Agreement to an assignee of all of End User’s rights and interest only if End User transfers all copies of the Sublicensed Code subject to the End User License Agreement to such assignee and such assignee agrees in writing to be bound by all the terms and conditions of the End User License Agreement.

2. Ownership; Disclaimers; Limitations of Liability. In addition, the End User License Agreement shall: (i) state that the Sublicensed Code is licensed, not sold and that Customer and its licensors retain ownership of all copies of the Sublicensed Code; (ii) expressly disclaim all warranties; (iii) disclaim all implied warranties including, without limitation, the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose, title and noninfringement; and (iv) exclude liability for any special, indirect, punitive, incidental and consequential damages.

3. Third Party Beneficiary. The End User License Agreement must contain a provision substantially similar to the following: Third-Party Beneficiary. The parties hereby agree and intend that Wind River Systems, Inc., a Delaware corporation having its principal place of business at 500 Wind River Way, Alameda, California 94501 (“Wind River”), is a third party beneficiary to this agreement to the extent that this agreement contains provisions which relate to End User’s use of the Sublicensed Code licensed hereby. Such provisions are made expressly for the benefit of Wind River and are enforceable by Wind River in addition to Customer.

4. U.S. Government Use. All Sublicensed Code and technical data are commercial in nature and developed solely at private expense and are deemed to be “commercial computer software” and “commercial computer software documentation”, respectively, pursuant to DFAR Section 227.7202 and FAR Section 12.212(b), as applicable. Any use, modification, reproduction, release, performance, display or disclosure of the software program and/or documentation by the U.S. Government or any of its agencies shall be governed solely by the terms of this Agreement and shall be prohibited except to the extent expressly permitted by the terms of this Agreement. Any technical data provided that is not covered by the above provisions is deemed to be “technical data-commercial items” pursuant to DFAR Section 227.7015(a). Any use, modification, reproduction, release, performance, display or disclosure of such technical data shall be governed by the terms of DFAR Section 227.7015(b).

5. Export Restrictions. The Sublicensed Code may only be exported or re-exported in compliance with all applicable laws and export regulations of the United States and the country in which End User obtained them. The Software is specifically subject to the U.S. Export Administration Regulations. End User may not export, directly or indirectly, the Software or technical data licensed hereunder or the direct product thereof to any country, individual or entity for which the United States Government or any agency thereof, at the time of export, requires an export license or other government approval, without first obtaining such license or approval. If End User is a European Union resident, information necessary to achieve interoperability with other programs is available upon request.

メモ

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

日本電気株式会社

2015年3月
© NEC Corporation 2015